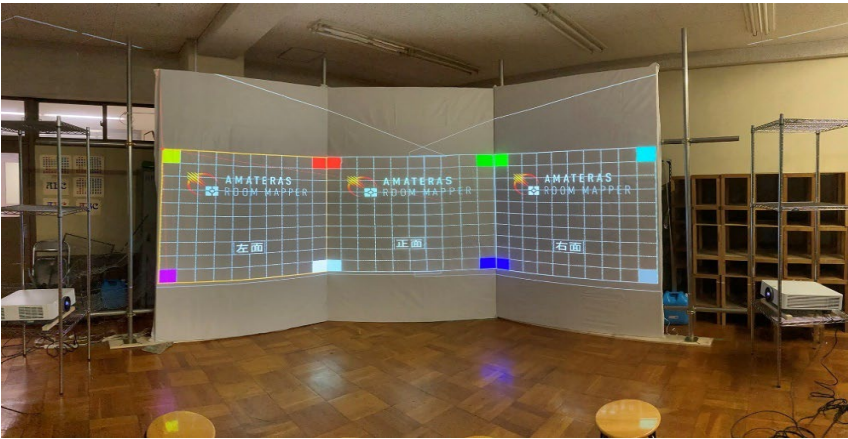
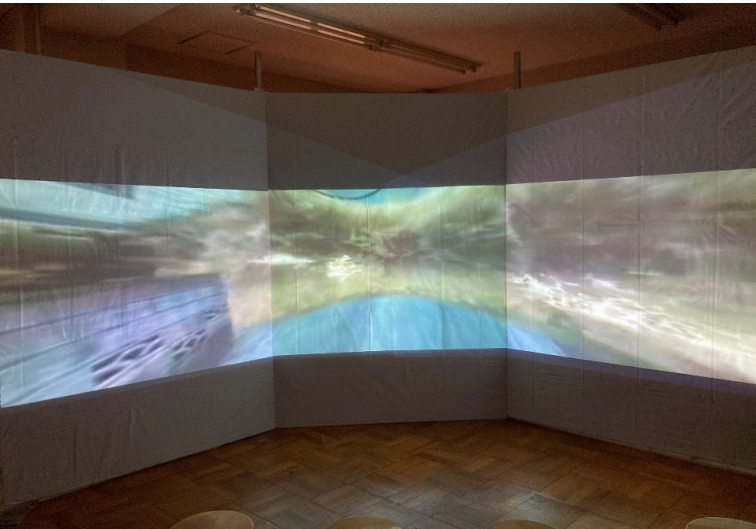


＜活動報告書＞

フリガナ		オオサカフリツニシノダコウカコウトウガッコウ	
①学校名		大阪府立西野田工科高等学校	
②担当者	フリガナ		
	氏名		
	所属 役職		
	TEL		
	E-mail		
③申請テーマ		建設分野における体験型VR技術の研究	
④活動期間		令和5年4月 ～ 令和6年2月	
⑤活動内容 を記載 ※活動動画を提出 する場合は記載 不要です。		建設分野における体験型VR技術の研究として、「三面ワイドスクリーンシアターの構築」に試みました。まずはスクリーンを構築する部屋の確保からということで、実習室の大掃除から始まりました。もともと不用品の一時保管場所として使用していた部屋だったため、廃棄物が大量にあり、その片付けに多くの時間を要しました。部屋が片付くと、単管パイプとクランプを使ってスクリーンの骨組みを組み立てました。次にベニヤ板と角材を使って投影面パネルを作成しました。当初の予定ではベニヤ板を白く塗装して投影面にしようと考えていましたが、すき間や表面の粗さが目立ってしまったため、白色の防災シートで覆うことにしました。プロジェクターを設置してPCと接続して、AmaterasRoomMapperで投影調整を行い、AmaterasRoom Playerで編集して三面ワイドスクリーンに投影しました。津波防災用の360度動画を流してみると、迫力ある映像を流すことができました。ソフトウェアの理解が難しく、研究ではスクリーンの構築および投影までとなりましたが、今後は建設分野で活用できるインタラクティブコンテンツをめざして取り組みを継続していきたいと考えています。 課題研究発表会ではクラス代表として発表することになりましたので、その様子を下記URL（YouTube）にアクセスしてご覧ください。 https://youtu.be/A-UxRsvXPYQ	
⑥活動説明動画の有無		ある ・ なし	
⑦活動費用合計 ※シート②の「2.実績額」の「①事業に要する費用」の合計がリンク		2,701,217 円	

＜活動状況写真＞

※活動動画を提出する場合は「活動状況写真の貼付、活動内容の記載」は不要です。

【写真1】 	(状況説明) 単管パイプとクランプを使ってスクリーンの骨組みを組み立てました。慣れていないため、水平や垂直に組み合わせるだけでも困難でした。
【写真2】 	(状況説明) 構築した三面ワイドスクリーンにプロジェクターを投影し、Amateras Room Mapperを使ってマッピング調整を行った様子です。
【写真3】 	(状況説明) 360度動画を流すと迫力ある映像を映し出すことができました。